

ふくし湯梨浜

一人ひとりが輝き、安心と共感を生む福祉のまちづくり



社協だより
ふくし湯梨浜

令和4年7月号
No.137

編集発行 社会福祉法人 湯梨浜町社会福祉協議会
鳥取県東伯郡湯梨浜町泊1085-1 TEL(0858)34-6002 FAX(0858)34-6013
URL: http://www.yurihama-shakyo.jp

101歳のお祝いをしました!
休まず元気に通って来ておられます!



河原貞則様

東郷デイサービス

【入門編】
受講者募集

2022年度

手話奉仕員養成講習会

きこえない・きこえにくい人のコミュニケーション支援を行う手話奉仕員を養成するため、講習会を開催します。

【中部会場】

受講期間	2022年9月15日～2023年2月16日 毎週木曜日(21回)
会場	県立倉吉体育文化会館(倉吉市山根529-2)
日時	13:30～15:00
定員	20名

受講料: 2,000円(テキスト代別途)

対象者: 福祉に理解と熱意を有する方(高校生以上)

申込方法: 郵送・FAX・HP申込フォーム

受講申込締切: 2022年8月31日(水) 必着

受講申込先・問合せ先

T682-0822 倉吉市葵町724-15

鳥取県中部聴覚障がい者センター 養成講習会事務局

TEL:0858(27)2355/FAX0850(27)2360

担当:伊藤・深田(application@torideaf.jp)

泊ふれあい給食・いこいの日 送迎あり

泊地域にお住いの高齢者、高齢者世帯の方を対象にしたボランティアによる会食サービスです。

週に1回集まって楽しく食事をしませんか!

利用日:毎週火曜日(祝祭日を除く)の昼食

場所:保健福祉センター「つわぶき荘」 利用料:1回あたり300円

レクリエーションや趣味活動、外出行事を通じて仲間づくりをしませんか。東湖園の温泉も利用できます!

対象:湯梨浜町内在住で60歳以上の介護保険サービスを利用されていない方

利用日:毎週木曜日 場所:老人福祉センター「東湖園」 利用料:50円

参加者募集



ご興味のある方はお気軽にお問い合わせください。 湯梨浜町社会福祉協議会 総務福祉課 電話:34-6002

新型コロナウイルス感染症の影響による収入減でお困りの方へ

一時的な生活資金の貸付の申請期間が2022年8月末まで延長になりました。一時的な減収の世帯向けの緊急小口資金と、長期的な減収の世帯向けの総合支援資金の2種類があります。貸付額は条件によって異なります。詳しくは『暮らしサポートセンターゆりはま』☎35-2351までお問い合わせ下さい。

湯梨浜町ふれあい総合相談所

相談の種類	相談の内容	相談窓口
心配ごと(民生児童委員)	・日常生活上のいろいろな問題	民生児童委員、暮らしサポートセンターゆりはま

◆専門相談 7・8月の相談日

相談の種類	相談の内容	開設日(13:00~15:00)	予約締切日	開設場所
法律(弁護士)	・法律上の難しい問題	7月13日(水) 8月10日(水)	7月8日(金) 8月5日(金)	ハワイアロハホール

* 専門相談を希望される方は、事前に申し込みが必要となりますので、暮らしサポートセンターゆりはまにご連絡ください。TEL35-2351



※敬称略。順不同。
※氏名等の記載につきましては、
寄付者の同意により掲載しています。

総額 六六九、〇〇〇円

国信	上浅津	田後	田後	はわい温泉	はわい温泉	野方	田後	長和田	中興寺	宇野	龍島
(故)有福玉枝	(故)亀崎利枝	(故)岡村隆行	(故)村松忠義	(故)前田正美	(故)伊藤スミエ	(故)本庄雪子	(故)三村昇	(故)松本栄一	前田和昭	木村清子	山本茂

◆令和四年四月一日～令和四年五月三十一日
に厚志ありがとうございました

【ながせこども園】

①ながせこども園の運営
園児数136名(令和4年3月31日)
*定員140名

②こども園評価
評価・評議員会 年2回開催
保護者アンケート実施

③特別保育事業
○延長保育 実利用者369名、延利用者1,759名
○一時預かり保育 実利用者18名、延利用者99名
○一時保育 利用登録者20名、延利用者30名
○地域活動 作品展参加
○障がい児保育 対象児7名



＜サービス別利用内訳＞

通所利用	2,538名
訪問利用	3,347名
宿泊利用	35名

②障がい者福祉サービス
○相談支援事業 利用者数 19件
○日中一時支援事業

事業所	利用者数	年間延利用者数
泊	2名	245名
東郷	4名	620名

○地域活動支援センター(みんなの家)
登録者数 10名
延利用者数 1,157名



令和3年 福祉サービス苦情等の概要報告 (令和3年1月1日～令和3年12月31日)

1、苦 情(2件)

- ①【概要】泊デイサービスを利用しているが、特定の職員が送迎の方向が違ったり、入浴介助の際手違いがあったりと不安に思うことがあった。
【対応】本人及び家族に謝罪した。該当職員に対しては、介助方法等の再確認をし、常に利用者の立場にたって業務を行うよう指導した。
- ②【概要】ながせこども園の保育士の態度や言葉遣いが気になる。連絡ノートの内容が同じことばかりで、子どもの様子が書かれていない。
【対応】対応ができていなかったことを謝罪する。クラス内及び職員会で保育や接遇について改善のための研修を行い、子どもたちの安心安全な環境づくり及び保護者との信頼関係を築いていくことを改めて確認した。

2、事 故(21件) 主な内容

- 給油忘れによる東湖園休業 ○通所介護利用時の転倒、服薬、爪切り、持ち物破損
○ながせこども園児の怪我 ○車輛物損事故

上浅津保健福祉社会活動 ～住民支え愛マップ作り～

新型コロナウイルス感染が未だ収まらないなか、上浅津保健福祉社会は、感染防止対策を取りながら、できることをやっいてこうと考えて活動をしています。その活動の中の 하나가「支え愛マップ作り」です。平成23年の5月にこの活動をはじめました。ちょうどその年の3月に東日本大震災が起これ「災害はいつ起こるかかわからないこと」そして「災害時の住民同士の支えあいがいかに大事かということ」を改めて痛感させられました。

上浅津地区も高齢化が進み、支えあいが必要な方が増えてきています。そのため、65歳以上の独居老人や高齢者だけの家族、障がいのある方など、昨年の名簿を修正しながら支え愛マップを作っています。区長・公民館長・民生児童委員・各班の福祉推進員・愛の輪協力員などで情報を共有しながら、地域の中で見守りや支えを必要とする方々の実状を把握し、いざという時にすぐに声をかけられるように、地図上にシールを貼って表しました。作りながら気づいた地域の中の課題も話し合いながら、支え愛マップを仕上げています。

保健福祉推進員は、普段からの高齢者等の方への見守りや声掛けが大切な役割です。そのため、このマップ作りは、保健福祉推進員にとって大切な活動の一つです。今後も、継続して取り組んでいきたいと考えています。

上浅津保健福祉社会部長 新川玲子



令和3年度も新型コロナ感染拡大の影響を受け、事業の中止や縮小を余儀なくされました。しかし、そうしたなかでも感染予防の対策を講じながら、地域福祉や福祉教育の推進、介護サービスや保育事業などできることをできるかたちで行ってきました。また、昨年度から収入減により生活が困難となった方への相談対応にも追われ、引き続き相談者に寄り添った支援を継続していきます。

⑤高齢者・障がい者等疑似体験

泊小4年生 参加者15名
羽合小4年生 参加者89名

⑥通学支援事業

羽合地域から泊小への通学支援(車両運行)

⑦住民援護機器の貸出し

イベント用具125件、車いす4件

⑧一人暮らし高齢者訪問活動

対象者367名(75歳以上)
*職員が直接訪問し、困りごとを聞いたり、福祉サービスの情報提供を行いました。

⑨マイクロバスの運行 128回運行

⑩福祉団体の育成

高齢者クラブ連合会、身体障害者福祉協会、三幸会

【相談・利用者支援事業】

①苦情解決処理 苦情2件、事故21件

②「暮らしサポートセンターゆりはま」

*ふれあい総合相談所 相談件数46件
*日常生活自立支援事業 利用者8名
*生活困窮者自立支援事業

○自立相談支援 相談支援件数151件
(うち新規58件)

○家計改善支援 相談支援件数2件

○就労支援 相談支援件数3件

○就労準備支援 相談支援件数4件

○フードサポート(緊急食糧支援)

利用件数37件、協力登録者35名
*多機関協働包括支援体制構築事業

相談支援件数 14件

支援調整会議 17回

*生活福祉資金貸付事業 申請件数85件

【介護保険サービス・障がい者福祉サービス】

①介護保険サービス等

○居宅介護支援事業

月平均利用者数 66.2名

*要介護認定調査 50件

○通所介護事業

事業所	月平均登録者数	年間延利用者数
泊	22.7名	3,288名
東郷	58名	7,002名

○小規模多機能型居宅介護事業(しじみの郷)

月平均登録者数 16.8名

年間延登録者数 201名



【法人の運営】

①理事会、評議員会等の開催

②施設・備品・公用車の管理

③職員の労務管理

④経営改革に係る組織及び事業の見直し

⑤社協会費 4,977件 5,966,791円

⑥寄附 116件 4,298,648円

⑦広報紙「ふくし湯梨浜」発行、ホームページ

【地域福祉・在宅福祉事業】

①愛の輪協力員、福祉推進員設置事業
愛の輪協力員 対象者206名、協力員183名
福祉推進員 173名

②保健福祉社会活動

73自治会、助成額3,013,843円

③サロン活動

60自治会、職員派遣7回

世話人交流会 参加者25名

④支え合いマップづくり

36自治会、職員派遣2回

⑤災害時要支援者対策促進事業

はわい温泉区

⑥生活支援体制整備事業第2層運営

相談対応 132件

小地域ネットワーク研修会 参加者53名

⑦ボランティアによる食事サービス(週1回)

延食数 2,051食、延ボランティア数461名

⑧まごころ配食サービス(毎日型)

登録者数 40名、延配食数 4,833食

⑨のりあいバス(毎週金曜日)

登録者数 40名

⑩社協版介護予防事業「いこいの日」(毎週木曜日)

登録者数 15名

⑪高齢者筋力向上トレーニング事業

延利用者数 1,430名



【ボランティア・福祉教育】

①ボランティア登録数 個人:9名、団体:16団体330名

②年間派遣者数 延182名

③地域あんしんサービス助さん(住民参加型有償サービス)

活動件数 61件(依頼会員76名、協会員51名)

④福祉教育協力校の支援・助成

湯梨浜中学校3年生 あいサポート研修

湯梨浜中学校3年生 羽合配食利用者へフラワードーム

羽合小学校4年生 手話教室

泊小学校4年生 ふれあい給食利用者へ花鉢

地域をもっと良くする計画

～地域共生社会を目指します～ 「住みやすく 魅力と活気あふれる 愛のまち」!

湯梨浜町地域福祉推進計画(令和4年度～令和8年度)

地域福祉の推進に向けて基盤や仕組みをつくる「地域福祉計画」と、それを実行するための地域住民の活動や行動のあり方を定める「地域福祉活動計画」を一体化し、町と社会福祉協議会が同じ理念を共有し、目標の達成に向けて地域福祉を推進していきます。



社協の役割

基本目標1 みんなで支え合い、共に生きる地域づくり

①福祉の心を育むひとづくり

- 学校等における福祉体験学習や福祉教育の推進を支援します。
- 社会福祉大会等、町民に福祉について理解を深めてもらう機会を設けます。

②みんなで支え合う地域づくり

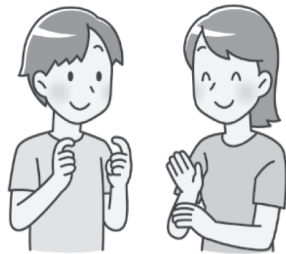
- 保健福祉会やサロン活動等の小地域福祉活動の取り組みを推進します。
- 保健福祉会や見守り活動により福祉ニーズをキャッチし、担い手育成を推進します。

③生きがいとふれあいの地域づくり

- 高齢者クラブ等団体を支援し、生きがいづくりと交流の推進を図ります。
- 介護予防の推進に取り組みます。(高齢者筋力向上トレーニング事業、地域リハビリ、健康教室の実施)
- 障がいのある人の社会参加を促進します。(障がい者地域活動支援センターの運営)

④ボランティア活動の推進

- ボランティアの相談・登録・斡旋の充実を図ります。
- 関係機関が協働し、災害ボランティアセンターの活動を充実させます。



基本目標2 地域福祉を支えるしくみづくり

①相談窓口・相談体制の充実

- 総合的な相談窓口(暮らしサポートセンターゆりはま)の機能を強化します。
- 生活支援コーディネーターを配置し、相談支援に取り組みます。

②生活に困り事や不安を抱えている方への支援

- 地域での居場所や役割を確保し、参加できる場づくり等、生活困難者の支援を通じた地域づくりに取り組みます。
- 専門の相談員による伴走的な支援を行います。

③必要な福祉サービスを届けるしくみづくり

- 広報紙やメディアを活用した情報提供の充実を図ります。
- 在宅福祉サービスの充実を図ります。(いこいの日・地域あんしんサービス助さん等)

④町民の権利を守る体制づくり

- 判断能力が不十分な人の日常生活の支援体制の充実を図ります。
- 法人後見事業(成年後見制度)に取り組みます。

基本目標3 共につながるネットワークづくり

①分野や立場を超えた支え合いとネットワークづくり

- 他業種間の連携、ネットワークの構築に努めます。
- ひきこもり支援や8050問題等、複合的な課題への対応に努めます。

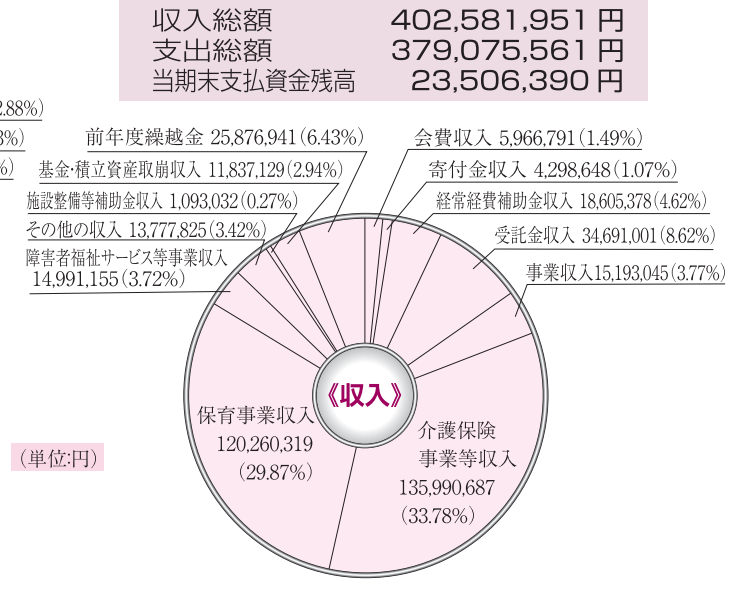
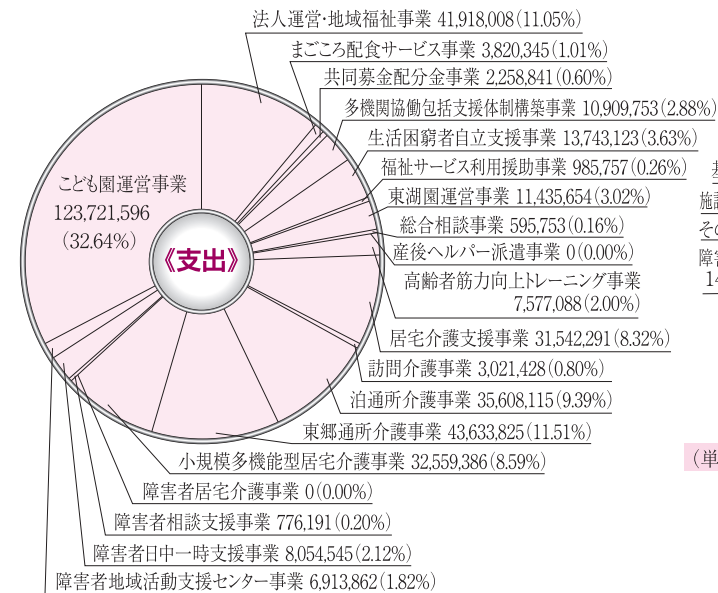


※用語解説 8050問題

80代の親が50代のひきこもりの子の生活を支えており、外部への相談も難しく、社会から孤立した状態になっている。

令和3年度 決算報告

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)(事業相互の繰入・繰出を除く)



(単位:円)

貸借対照表

(令和4年3月31日現在) (単位:円)

借 方		貸 方	
勘 定 科 目	金 額	勘 定 科 目	金 額
【資産の部】		【負債の部】	
流動資産	38,195,434	流動負債	26,888,199
預貯金、未収金、仮払金等		事業未払金、職員預り金、賞与引当金等	
固定資産	421,027,345	固定負債	99,549,758
基本財産		退職給付引当金	
土地、建物、定期預金		負債の部合計	126,437,957
その他の固定資産		【純資産の部】	
建物、車両運搬具、器具備品、基金積立資産、リース資産等		基本金	3,000,000
		基金	89,171,848
		社会福祉振興基金等	
		国庫補助金等特別積立金	19,421,976
		その他の積立金	23,244,043
		こども園修繕等積立金	
		次期繰越活動増減差額	197,946,955
		(うち当期活動増減差額)	△ 24,634,440
		純資産の部合計	332,784,822
資産の部合計	459,222,779	負債及び純資産の部合計	459,222,779

令和4年度 湯梨浜町社会福祉協議会職員給与の状況

社会福祉法人 湯梨浜町社会福祉協議会の令和4年度の職員の給与等の状況を公表します。(令和4年4月1日現在)

1 級別職員数の状況

職務の級別	1級	2級	3級	4級	5級	計
職務の級別	主事、介護員、保育士等	主事、介護員、保育士等	係長、主査、主任	課長、園長、課長補佐、副園長	事務局長、事務局次長、課長、園長	—
職員数	10名	5名	7名	3名	4名	29名

2 職員の平均給料月額等

平均年齢	平均給料月額	平均経年数
43歳	266,348円	14年

3 職員の年齢別階層状況

年齢別	30歳未満	30歳以上40歳未満	40歳以上50歳未満	50歳以上60歳未満	計
職員数	2名	6名	16名	5名	29名

4 期末・勤勉手当の状況

区 分	期末手当	勤勉手当	計
6月期	1.15月分	0.675月分	1.825月分
12月期	1.25月分	0.675月分	1.925月分
計	2.4月分	1.35月分	3.75月分

5 役員報酬等

区 分	報酬月額	備 考
会 長	120,000円	月額報酬のみ手当無

→令和2年度より0.15月減